

会長就任のご挨拶

一般社団法人 栃木県臨床検査技師会

会長 谷中 弘一

令和 8 年度定時総会、理事会におきまして承認を賜り、このたび一般社団法人栃木県臨床検査技師会会長を拝命いたしました。歴史と伝統ある本会の会長という重責を担うこととなり、身の引き締まる思いです。

まずは、本会の発展にご尽力いただきました歴代会長をはじめ、役員・会員の皆様、そして関係機関の皆様に心より敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

私たち臨床検査技師は、採血、心電図、超音波検査、各種検体検査、感染症検査などを通じて、病気の早期発見や診断、治療効果の判定を支える医療専門職です。患者さんが安心して医療を受けられるよう、科学的根拠に基づいた正確で信頼性の高い臨床検査を提供し、日々研鑽を重ねています。

医療を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や地域医療構想の推進、医療技術の高度化などにより大きく変化しています。そのような中で、臨床検査技師には高度な専門性に加え、多職種と連携しながら地域医療を支える役割がこれまで以上に求められています。

当会では、「専門性のさらなる向上と災害対策の推進」を目指して、学術研修の充実による人材育成、精度管理の徹底、災害時における検査体制の整備、チーム医療の推進、行政や関係団体との連携強化など、さまざまな事業に取り組んでまいります。

また、感染症対策、生活習慣病予防、がん検診、三歳児健康診査尿検査などの地域保健活動にも積極的に参画し、県民の皆様の健康寿命の延伸と地域医療の発展に貢献していきます。さらに、会員相互の交流と情報共有を大切にし、対話を重視した開かれた技師会運営を進めてまいります。会員一人ひとりの声に耳を傾け、誰もが参加しやすく、成長を実感できる技師会づくりに努めるとともに、臨床検査技師の専門性と社会的役割を県民の皆様へ積極的に発信してまいります。

今後も、医師・看護師をはじめとする多職種と連携し、「安全で質の高い臨床検査」を通じて、栃木県の医療と県民の健康を支えてまいります。県民の皆様には、健診や各種検査を積極的にご活用いただき、ご自身とご家族の健康づくりに役立てていただければ幸いです。

結びに、会員並びに関係者の皆様のますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げますとともに、県民の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。